

京浜急行電鉄 デハ730形 形式図

1956年に特急用として試作された高性能車
 川崎車輛が731+781の2輛固定連結で製造したもので、台車はOK18を使っている
 781の方はパンタなしの同型車体で、同時に東急車輛でも701+751を試作した
 追ってそれぞれ量産車が就役したが、図は731の完成当時の姿
 塗装はダークパーミロンに白帯
 なお後に改番され600番台に変わった

